

(水道部発注工事用)

旧水栓番号\* 第 号

### 使用材料及び付近見取り図

新水栓番号 第 号

使用材料					給水装置場所 三原市				
(分岐材料)					直圧給水 <input type="checkbox"/> 1階 <input type="checkbox"/> 2階 <input type="checkbox"/> 3階 <input type="checkbox"/> 4階 <input type="checkbox"/> 5階 <input type="checkbox"/> その他				
品名					受水槽容量				
口径・規格					高架水槽容量				
単位					加圧ポンプ付受水槽				
数量					止水栓止番号				
承認番号					共同管番号				
(弁栓材料)					摘要				
【種別】					年度		号		
(ボックス材料)					完成検査日		年 月 日		
					受注者				
					目標図				
					止水栓（第1・第2）及び分岐位置詳細図				
〈布設管平面延長〉									
(公道上)					m		-		
(宅地内)					m		-		
本工事は、水道法施行令第6条に適合した材料を使用しています。									

(記入要領)

- 給水装置場所は、町名・番地まで正確に記入すること。ただし、家屋がない場合は町名までとする。
- 摘要の「【種別】」は、請負契約書に記載されている種別を上書き記入すること。また、「完成検査日」は当該工事の完成検査日を記入すること。
- 布設管平面延長の「口径・規格」欄には、管種を記入すること。(PEPやVLPなど)
- ※欄は、発注者が記入する。

(水道部発注工事用)

### 給水装置完成配管図

指定給水装置工事事業者				給水装置工事主任技術者				印					
番号		名称		免状番号									
<b>検査事項</b>													
		検査年月日		年 月 日				確認年月日		年 月 日			
		検査基準		水圧1.75MPaを1分間以上保持すること。						検査基準		通水確認後、遊離残留塩素0.1mg/l以上であること。	
		判定		分岐部		試験水圧		Mpa		合格・不合格			
		判定		給水管		試験水圧		Mpa		合格・不合格			
								採水場所					
								判定		残留塩素		mg/l	合格・不合格

(アイソメ図又は施工状況写真)

(記入要領)

- 耐圧検査の判定で、「給水管」とは「分岐から第1止水栓までの給水管」をいう。
- 遊離残留塩素の確認は、通水確認後少なくとも15l以上水を捨てた後、実施すること。
- アイソメ図を明記する場合は、分岐部及び給水管引込状況写真を添付すること。
- アイソメ図を省略する場合は、上記状況写真に加え、既設管接続状況写真を添付し、配管延長を明記すること。この場合、垂直延長は括弧書きとする。